

EPC エミュレータ CSP-003A  
ユーザーズマニュアル

有限会社ヒューマンデータ

# 目次

はじめに.....	2
ご注意.....	2
商標.....	2
製品について.....	3
各部の名称.....	3
使用方法.....	4
AT17C256 書き込み上のご注意.....	5
MAX+PLUS でHEX ファイルを出力する方法について.....	6

## はじめに

この度は、EPC エミュレータ / CSP-003A をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

CSP-003A は、アルテラ社の CPLD をコンフィグレーションするために、アトメル社の AT17C256 を使うためのアダプター基板です。

AT17C256 は書替え可能なため、アルテラ社の EPC1 や EPC1441 のように書替えごとに廃棄する必要がなくひじょうに経済的です。

どうぞご活用ください。

## ご注意

1. 本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
2. 本書の内容については万全の記して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
3. 本製品の運用の結果につきましては、2 . 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
4. 本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。

## 商標

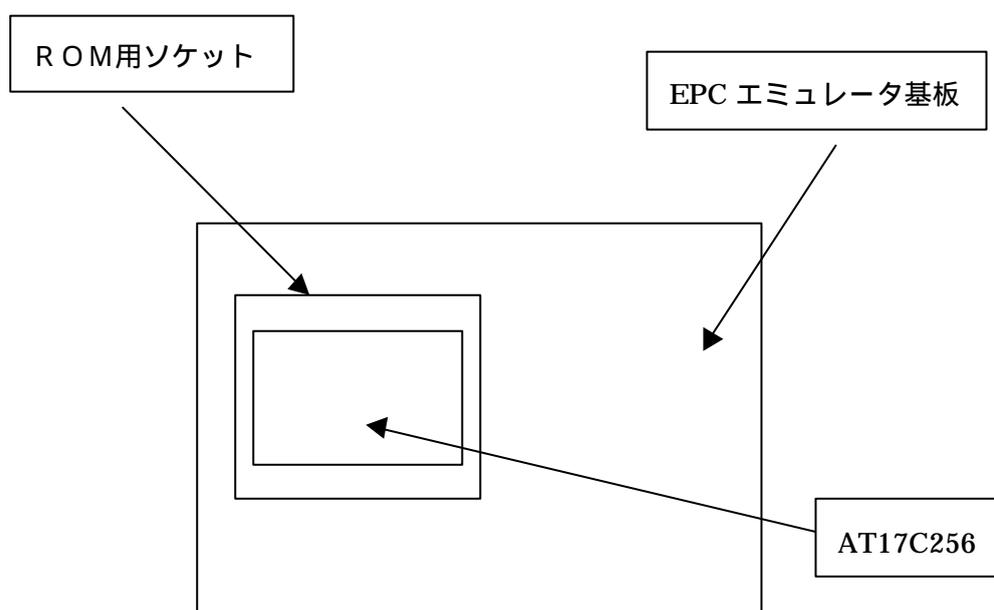
- MAX+Plus ,FLEX は、米国アルテラ社の商標です。

## 製品について

本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。

EPC エミュレータ/CSP-003A(R1)	1
基板延長用ソケット (ピンタイプ 8 P)	1
AT17C256	1
マニュアル (本書)	1
ユーザー登録カード	1

## 各部の名称



方向に注意して、AT17C256 を実装してください。  
電源を入れたまま抜き差ししないようご注意ください。

## 使用方法

EPC エミュレータの使用方法はいたって簡単です。  
AT17C256 に MAX+Plus から出力されたコンフィグレーションデータを書き込むだけです。

## ご注意

EPC エミュレータに AT17C256 を実装した状態で EPC1 や EPC1441 対応のライターに接続しても書き込みや読み込みはできません。

EPC エミュレータおよびライターの故障の原因となることがありますので絶対にやらないよう御願いたします。

EPC エミュレータは EPC1 および EPC1441 のいずれとも互換ではありません。

EPC1 エミュレータは開発ツールとしてお使いください。  
製品に組み込むことはおやめください。

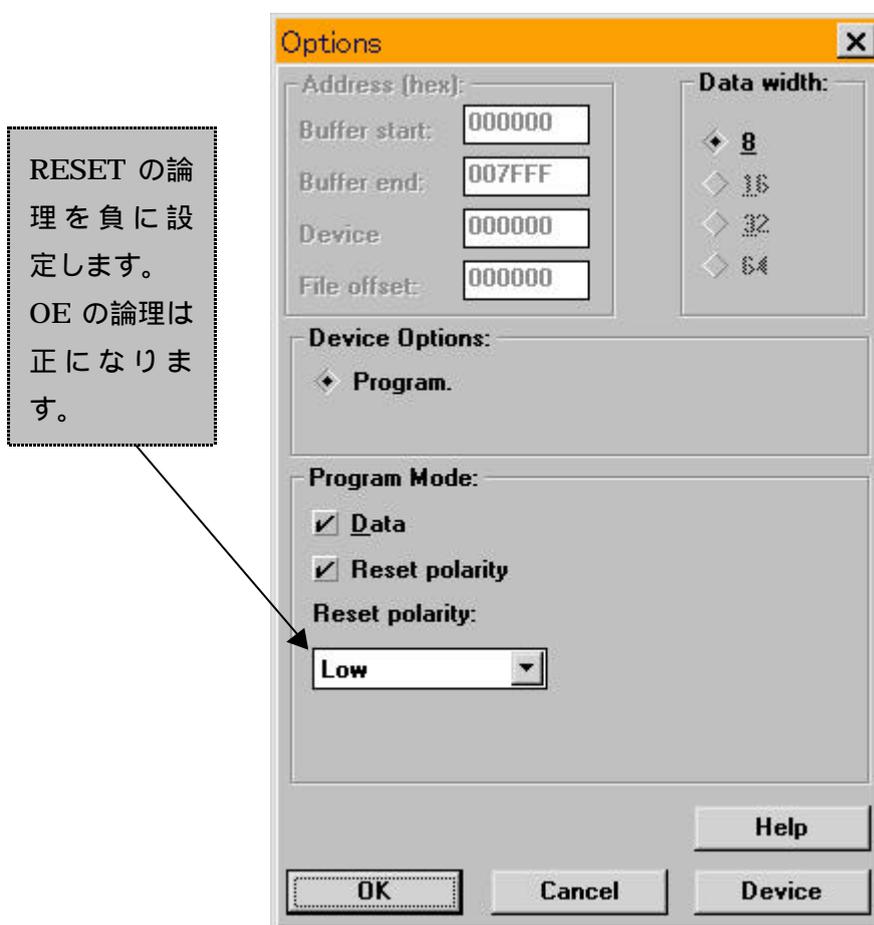
## AT17C256 書き込み上のご注意

MAX+Plus から HEX フォーマットの出力を得、それを市販の ROM ライターにて書き込んでください。

その際に RESET/OE の極性を指定することができるはずですので、必ず OE が正論理になるように書き込んでください。

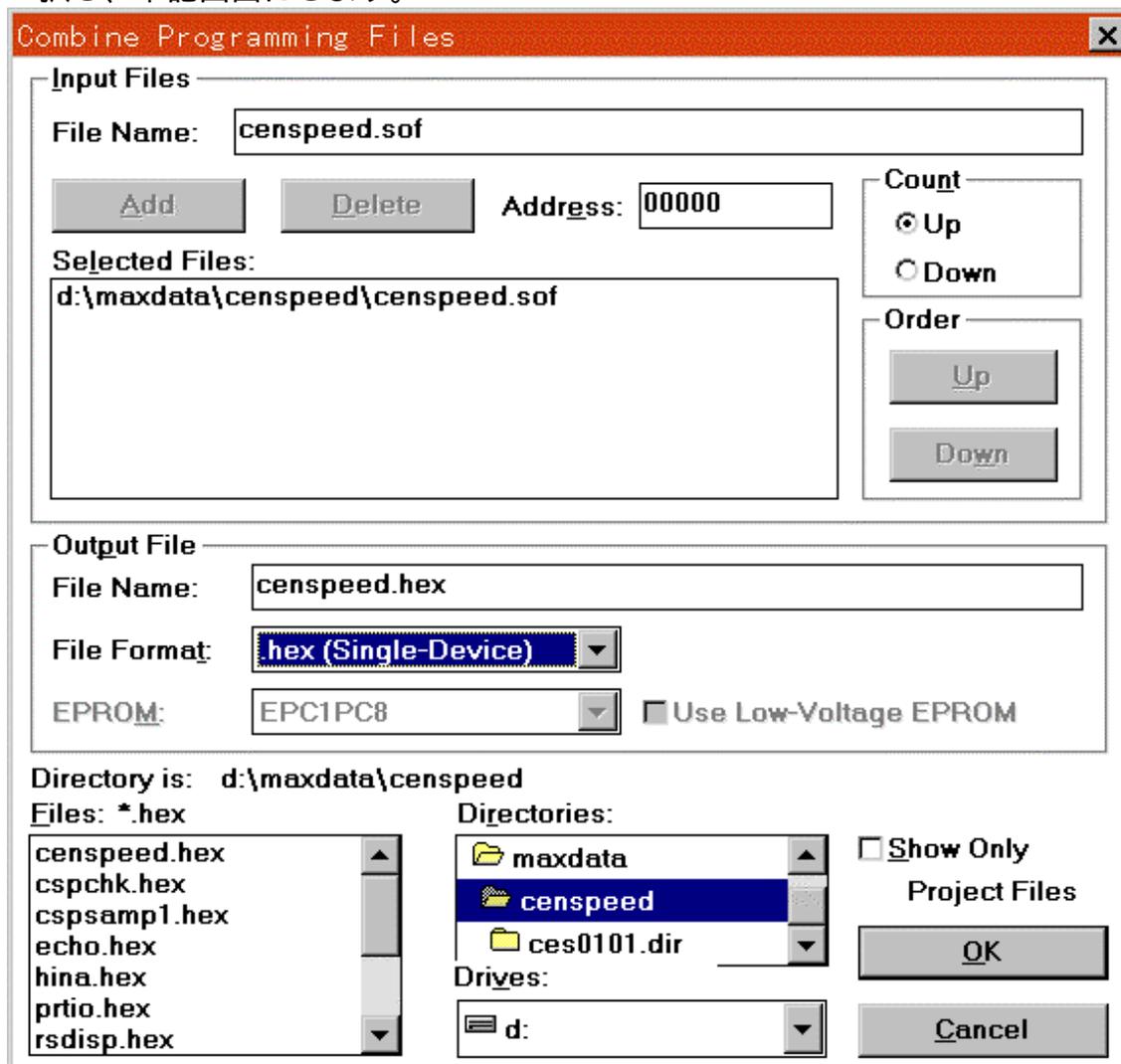
もしもそれが不可能な場合は、ご連絡ください、OE 端子にインバータの入ったタイプと交換させていただきます。

下の図は弊社で扱っているライター(GALEP-III)での設定例です。



## MAX+Plus でHEX ファイルを出力する方法について

MAX+Plus のコンパイラのボタンを押し Combine Programming Files を選択し、下記画面にします。



入力ファイルを指定し、Add ボタンを押すと SelectedFiles にそれが表示されます。

FileFormat を.hex にしていし、OutputFile にファイル名を指定してください。

これで、hex ファイルができるようになります。

1998/4/1 初版

***HUMANDATA***

**有限会社ヒューマンデータ**

HuMANDATA LTD.( HDL )

〒567-0034

大阪府茨木市中穂積1-2-51

シャトー春日第3ビル2F

TEL 0726-20-2002

FAX 0726-20-2003

E-MAIL: [support@hdl.co.jp](mailto:support@hdl.co.jp)

URL : <http://www.hdl.co.jp>